

令和3年度

# 区政世論調査

区政世論調査へのご協力ありがとうございました。今号では、調査結果の概要をお知らせします。すべての結果は、区役所地下1階情報提供コーナー、ゆいの森あらかわ、各図書館、荒川区ホームページで閲覧できます。

※小数点第2位を四捨五入したため、回答比率の合計が100%にならないものがあります

**問合せ** 指定があるもの以外は秘書課総合相談係 ☎内線 2 1 6 2

**対象** 区内在住で満18歳以上の方3000人（無作為抽出）

**配布方法** 郵送

**回収方法** 郵送・電子申請

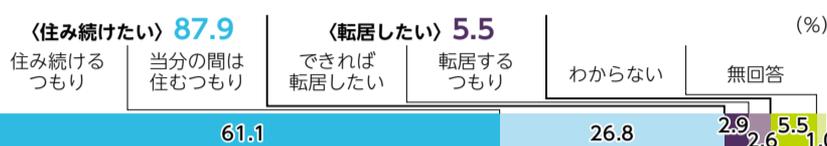
**調査期間** 令和3年11月26日～12月31日

**回収数(率)** 1356件 (45.2%)

## 居住と生活環境

Q これからも荒川区にお住まいになりますか

A 「住み続けたい」が8割半ば超え

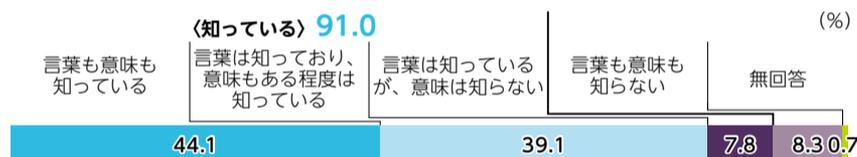


## 多様性の推進

問合せ アクト21 ☎(3809)2890

Q 性的マイノリティ（性的少数者）やLGBT（LGBTQ）という言葉とその意味を知っていますか

A 「知っている」が9割強

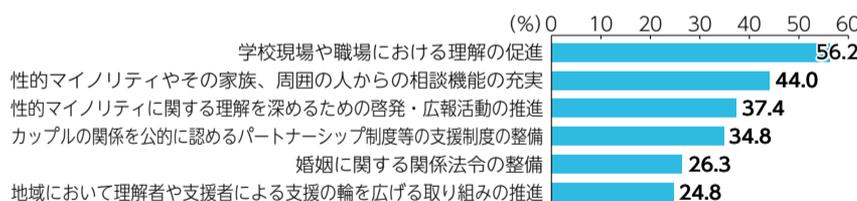


### 性的マイノリティやLGBTとは

多様な性のあり方の中で、少数の立場にある方々を「性的マイノリティ」といいます。性的マイノリティを表す言葉の一つである「LGBT」は、レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーの頭文字をとった言葉です。それ以外の多様な性の方々を含め、「LGBTQ」という言葉が使われることもあります。

Q 性的マイノリティへの配慮・支援に関し、人権を尊重するためにどのような取り組みが必要だと考えますか（複数回答）

A 「学校現場や職場における理解の促進」が5割半ば超え



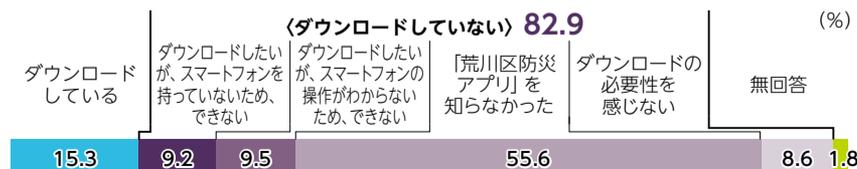
区では、多様な性のあり方を踏まえ、理解促進を図るための啓発事業を実施し、専門相談窓口を開設しています。また、同性パートナーの関係にある二人から届け出を受け付け、受領証を交付する「荒川区同性パートナーシップ制度」を、4月25日に開始しました。

## 防災対策

問合せ 防災課防災管理係 ☎内線 4 9 2

Q 「荒川区防災アプリ」をダウンロードしていますか

A 「『荒川区防災アプリ』を知らなかった」が5割半ば



区が発信する防災に関する情報を、スマートフォン等で受信できるアプリです。防災行政無線の緊急情報を音声・文字で受信でき、災害発生時には避難所の開設状況等を確認できます。右の二次元コードからダウンロードし、活用してください。



## 生涯学習活動

問合せ 生涯学習課生涯学習振興係 ☎内線 3 3 5 1

Q 学習・活動を推進するうえで、区はどのような取り組みを充実、拡大するのがよいと考えますか（複数回答）

A 「多種多様な講座・講演会の充実」が3割半ば超え



区では、「家庭教育学級」や「荒川コミュニティカレッジ」等、さまざまな講座を実施しています。オンラインの講座やYouTube配信等も行い、コロナ禍でも参加しやすい環境を整えています。

## 環境問題

問合せ 環境課環境推進係 ☎内線 4 8 2

Q 最も解決すべき環境問題は何か（複数回答）

A 「地球温暖化・ヒートアイランド現象」が6割半ば近く



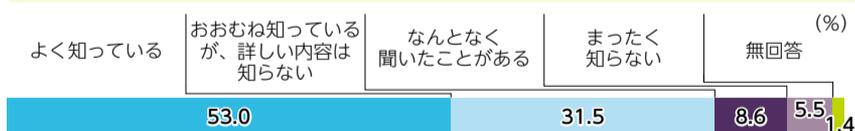
区では、2050年までに脱炭素社会の実現を目指すことを表明し、「省エネ型」のエアコンや冷蔵庫への買い替えに対して助成を行っています。また、友好交流都市と連携して二酸化炭素を吸収する森づくりを進め、環境学習等に活用できる場を創出します。

## 喫煙マナー

問合せ 環境課環境推進係 ☎内線 4 8 3

Q 路上喫煙禁止地区の存在や、路上喫煙禁止地区以外でも歩きタバコや吸い殻のポイ捨てが禁止されていることを知っていますか

A 「よく知っている」が5割半ば近く

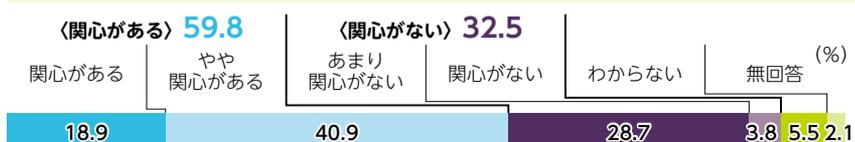


区では、区内6駅の周辺を路上喫煙禁止区域に指定するとともに、区内全域で、歩行中や自転車乗車中の喫煙・吸い殻のポイ捨て等を禁止しています。たばこを吸う人・吸わない人がともに快適に過ごせる環境づくりを目指し、啓発指導員等による巡回・指導等に取り組んでいます。

## 区政への関心と要望

Q 区政にどの程度関心がありますか

A 「関心がある」が6割弱



Q 今後、区に力を入れてほしいと思うものを選んでください

A 「地震・水害等の防災対策」が第1位